

令和7年度 第1回四国中央市水道事業経営審議会要旨

日 時 令和7年5月20日（火） 14時00分～
場 所 水道局庁舎 2階 会議室
出席委員 津久井正明、尾崎和子、川上みどり、続木一雄、尾藤多恵子、真鍋伸二、森川力、森実恵子、薮谷智規
事務局 宮下 浩、鈴木敏弘、高橋育夫、堀川泰基、松本圭司、山川信太郎、井上幸一、篠原昌喜、白木良文
傍聴者 0名

1. 新審議委員2名 自己紹介

2. 水道局長あいさつ

3. 会長あいさつ

4. 議事

議事1 令和7年度水道事業予算及び事業計画について

○事務局より説明

○質疑

（委員）例年と変わったところがありますか？

（事務局）水道事業継続計画（BCP）策定業務が増加したくらいで収入支出に大きな影響のものはありません。

議事2 有機フッ素化合物PFASについて

○事務局より説明

○質疑

（委員）市の方に問合せ等がありますか？

（事務局）数件ありました。ホームページに説明がありますと回答しています。

議事3 水道事業ビジョンの中間見直しについて

○事務局より説明

○質疑

（質疑なし）

議事4 水道料金改定について

○事務局より説明

○質疑

（委員）26ページのグラフは令和6年度まで実測か？

（事務局）令和5年度まで決算が確定しており実測です。R6は4千万円の黒字を見込んでおりこのグラフと相違はありません。

（委 員）R 3～5 の収入下がり大きいのでR 6 で収支トントンかなと思ったので。今年くらいが危ないですか？

（事務局）収入が年々 2 千万円ずつくらい減っておりますので今年度は赤字になってしまうかもしれません。

（委 員）方向性としては令和 8 年度に料金改定をするということでしょうか？

（事務局）そうです。市長・議会に理解を求めていくということになります。

閉会